

平成31年 会派の抱負



市議会では会派制をとり、議会活動を行っています。ここでは、新年を迎える各会派の抱負を掲載しました。なお、掲載位置は抽選により決定しました。また、文字数は所属議員数によって異なります。

「責任会派」の姿勢を貫く

創生市川第3

荒木 詩郎 松永 鉄兵 稲葉 健二

新春のお慶びを申し上げます。昨年も七月豪雨や大阪府北部地震など多くの災害が発生し尊い人命が失われましたが、市民生活の安全・安心を確保することが地方自治体の最大の責務であると考え、安全・安心の地域社会、明るい豊かな市民生活を築いてまいります。市川市においても少子・高齢化社会が進行する中、将来を担う子どもたちのための事業、高齢者のための事業をはじめ、都市基盤整備、医療福祉、環境、教育など市民の皆様の生活に密着した施策への取り組みを進めます。私共「創生市川第3」は、財政事情が厳しい中でも将来に向け必要な事業は着実に実行しつつ、税金が無駄に遣われることのないように努力する「責任会派」の姿勢を貫いてまいります。本年が皆様にとって幸い多き年となるようお祈り申し上げます。

「大衆とともに」を原点に 市民に寄り添い新たな時代切り開く

公明党

西村 敦 中村よしお 久保川隆志
浅野 さち 宮本 均 大場 諭
堀越 優 松葉 雅浩

近年、想定を超える大規模な自然災害が激甚化、多発化しています。昨年は「災害」ともいえるような尋常ではない猛暑に見舞われただけでなく、大阪府北部地震、西日本豪雨、台風21号、24号、北海道胆振東部地震といった自然災害が相次いで猛威を振るいました。公明党は「防災の党」として「生命・生活・生存」を最大限に尊重する人間主義を掲げ「命と暮らしを守る防災・減災対策」をより強力に推進するとともに、万全の備えと一人一人の防災意識の強化に取り組んでまいります。また、急速な少子高齢化への対応、老朽化が進む公共施設の更新など多大な財政負担が想定されることから抜本的な行財政改革に取り組んでまいります。公明党は「大衆とともに」の立憲精神から出発し、市民に寄り添う対話の中で市民が何に悩み、何を望んでいるのかを探り、その解決に向けて制度・政策を練り上げていくとの行動原理を貫き、市民が希求する新たな時代を切り開いてまいります。今年一年間の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

災害に強いまち・いちかわの実現を

創生市川第1

加藤 武央 田中幸太郎 岩井 清郎

本年の抱負は震災に強いまちについて改めて見直し、市民の安全を守る災害に強いまちづくりを最重点として取り組むことにお約束します。近年、大規模地震や豪雨による土砂災害など、甚大な被害を及ぼす自然災害が日本列島を襲っています。被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。日本では、マグニチュード7クラスの直下型地震がいつ起きてもおかしくない状況であり、また、台風は非常に強い勢力を保ったままこれからもたびたび日本列島を襲うことが予想されます。人口が48万人を突破し、また増加が見込まれる市川市です。更なる住みやすい住宅都市を目指すとともに、災害に強いまち・いちかわの実現に向けて、皆様から寄せられた声を改めて精査し、危機管理体制強化に向けて支援してまいります。

暮らし、福祉、命が 守られる市川市政をめざして

日本共産党

清水みな子 高坂 進 金子 貞作
廣田 徳子 桜井 雅人

新しい年を迎えましたが、皆さんの暮らしはいかがでしょう。第4次安倍改造内閣が発足し、10月からの消費税10%への引き上げなど、国民の暮らしは疲弊しています。憲法改正も声高に叫んでいます。市民の要望をお聞きするため、日本共産党市議団は、毎年市政アンケートに取り組み、議会で取り上げ、予算要望として反映させていただいています。アンケートでも半数の方が「暮らしが苦しくなった」と答え、「年金下げないで」「国保税、介護保険料、公共料金を上げないで」「暮らしにくい」などの声がたくさん届いています。昨年4月、「市民と野党の共闘」で誕生した村越祐民市政は、公約であった公民館など公共施設使用料を4月から引き下げます。また、子ども医療費の所得制限撤廃も拡大されました。村越市長の公約実現へ、市民の皆さんの暮らし、福祉、命が守られる市川市政をめざして、ともに力を尽くしてまいります。

やさしさと活力あふれる まちづくりを目指します

無所属の会

長友 正徳 増田 好秀 湯浅 止子
秋本のり子 越川 雅史

明けましておめでとございます。私たち「無所属の会」は、価値観が多様化し、社会問題が複雑化する中で、政党の枠にとらわれず、リベラリズムの立場から、やさしさと活力あふれるまちづくりを目指して、是々非々の精神で、執行機関に対する監視と提案を行っています。少子高齢化や格差・貧困の拡大といった未曾有の経済社会問題が顕在化する中で、保育園待機児童や特別養護老人ホーム待機高齢者を解消するとともに、社会保障の拡充を図ることにより、やさしさあふれるまちづくりを目指します。また、良質な雇用の創出、域内総生産の増加、地球温暖化の防止、新産業の創出等を視野に入れつつ、農水産業や商工業を振興するとともに、再生可能エネルギーの利用を推進することにより、活力あふれるまちづくりを目指します。誰も置き去りにしない、みんなのための政治をモットーとして、市民の福祉の増進のために今年も奮励努力して参ります。